

## 2 健康・福祉

区	地域コミュニティ協議会	活動名
北	南浜地区コミュニティ協議会	我が家の緊急連絡先カード配布事業
北	濁川地区コミュニティ協議会	健康体操講座・健康料理教室
東	中野山小学校区コミュニティ協議会	地域住民の福祉促進活動
中央	湊校区コミュニティ協議会	救急医療情報キットの配布
中央	鏡淵小学校区コミュニティ協議会	さわやか健康教室
中央	鏡淵小学校区コミュニティ協議会	ふれあいお茶会
中央	鏡淵小学校区コミュニティ協議会	地域で進める健康づくり事業
中央	白山校区コミュニティ協議会	お茶の間会
中央	関屋小学校区コミュニティ協議会	自治会長と民生委員による 介護施設見学・研修・情報交換会
江南	亀田西小学校区コミュニティ協議会	亀田西中学校区 中学生冬期ボランティア ～5味(支・愛・繋・合・協)出し活動～
秋葉	荻川コミュニティ振興協議会	荻川地区敬老会
秋葉	山の手コミュニティ協議会	緊急情報キット配布事業
西	坂井輪小・小新中学校区 まちづくり協議会	桜をみながらてくてくウォーキング
西	五十嵐小学校区コミュニティ協議会	リラクゼーション探し
西	五十嵐小学校区コミュニティ協議会	見守り対象者の現状把握調査
西	青山小学校区コミュニティ協議会	ふれあいの集い
西	青山小学校区コミュニティ協議会	緊急時医療情報等活用支援事業
西蒲	漆山地域コミュニティ協議会	いきいき健康づくり塾

## 北区 南浜地区コミュニティ協議会

活動名：我が家の緊急連絡先カード配布事業

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

南浜地区全域で自主防災組織は組織されているが、各家庭での対応が不十分であるため、ある日突然何かがあった時（災害が起きたり具合が悪くなるなど）周囲の人の支援が必要な場合、地域で支え合うネットワークづくりが必要である。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

我が家の緊急先カード作成，配布することにより日頃から安心安全なまちづくりや地域で支え合う地域コミュニティ活動を確立するため。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

緊急連絡先カードを作成し，その必要性及び利用方法について各家庭を訪問して説明及び配布を行い，各家庭で必要事項を記入していただくことで緊急時に備えて自覚を促す活動を実施した。

### 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

我が家の緊急連絡先カードを作成し，その必要性及び利用方法について，各家庭を訪問して説明及び配布を行い，地域住民の方から緊急時に備える意識の高揚を感じた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

説明資料の準備及び説明員の確保など。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

安心して暮らせる地域で支え合うネットワークの構築には時間がかかるため，広報宣伝活動，説明会を継続して行う。

## 北区 濁川地区コミュニティ協議会

活動名：健康体操講座・健康料理教室

### 活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

高齢化により高齢者世帯が増加している中で、健康保持に努め、自立生活を送れるように地域で取り組む必要があると考えました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

高齢期を迎える方々を対象に、食生活や運動による健康づくりの大切さを学び、自立生活を送れるよう高齢期の健康保持を支援します。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

生活習慣病予防に役立つ料理法や高齢者のための運動（体操）について、講義と実技指導、料理実演、試食を行いました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟医療福祉大学 准教授 佐藤 敏郎氏・生活習慣病予防士 中野 清美氏

### 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

食生活や運動による健康づくりの大切さへの理解を深め、高齢期の健康保持の関心が高まった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

健康体操講座・健康料理教室とも1回しか開催を予定していなかったが、参加希望者が予定より多く、会場のスペースの都合もあり、やりくり苦労した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

健康体操講座は体力年齢の測定等を加え、継続的に開催し、健康料理教室も複数回開催することで、健康保持について地域住民の意識を高め、各家庭で健康づくりに取り組めるよう推進していきたい。

## 東区 中野山小学校区コミュニティ協議会

活動名：地域住民の福祉促進活動

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

平成21年より、地域包括支援センター石山や社会福祉協議会の支援を受けて「地域の茶の間なかのやま」を立ち上げ、高齢者の居場所づくりを進めてきました。当地区でも高齢化が進み、地域の支えあいをさらに進めることが重要になってきています。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

支え合いがあり、誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを目指す。その第一歩として、高齢者の居場所づくりを進める。同時に、広い世代の交流の場に高齢者も積極的に参画するよう留意しました。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

コミ協の事業に高齢者も活動できる場を作り、役割を担ってもらう。「地域の茶の間」を拡大し「認知症サポーター養成教室」や「介護教室」等の学習会や健康教室等の講座も開き、広く「自分の健康をどう保持するか」という意識の醸成のきっかけづくりをする。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

社会福祉協議会中野山支会、民生・児童委員協議会、地域包括支援センター石山

### 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

「地域の茶の間なかのやま」に参加する人が増えるとともに、ボランティアとして参加する団体がバラエティに富むようになり、地域住民の交流の輪が広がってきました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

「茶の間」の企画運営の中心になるメンバーとサブで協力する人で構成し、その連携を図る場を重視してきた。「茶の間」にボランティアとして参画する団体や個人を広く募った。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

大変困難ではあるが、財政の充実を図り、交流事業の多様化を図る。また、ボランティアの人にわずかではあっても費用弁償をする仕組みづくりをしたい。



# 中央区 湊校区コミュニティ協議会

活動名：救急医療情報キットの配布

## 活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

高齢者率が中央区内で 1 であることから、高齢者の安心安全をどのように守るかが課題だった

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- ・キットの購入等の予算措置
- ・対象者の集約
- ・協力体制の確立

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

民生委員を中心に対象者を集約、校区内全町内会長の了解と協力を得て、計画から配布完了まで、5カ月間で実施できた

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

先行して実施した栄小学校区コミ協の活動を参考とした

## 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・配布された各個人に一定の安心感を与えることができた
- ・コミ協活動への理解度を高めることができた

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- ・個人情報に伴う事で、個々の対応を慎重に行うよう配慮した

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- ・対象者の年齢制限や、世帯事情により、年々新しい対象者が増えることから、適時、配布を行っていく必要がある

# 中央区 鏡淵小学校区コミュニティ協議会

活動名：さわやか健康教室

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

孤独死や、ひきこもりが、増えてきた現代、地域の方の一人でも多くの参加や協力でつながりが持てるよう、まず、顔合わせからそして体力作りを通して、顔見知りになって一人でも多くのひきこもりをなくそうと、活動をはじめました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

全世帯に回覧で呼び掛け、お隣同士の声かけ合いや、誘い合いを部員さんにもお願いしました。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

全世帯に回覧を回しました。  
自治会等でまず実行して、地域の人に合うとは、声かけして宣伝をしました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

ルーシーダットン（タイ式ヨガ）呼吸法 （鈴木真由美先生）

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

初めての試みで、椅子に座ってできるヨガとは、不安で参加があるのかと心配しましたが、思った以上に参加者や協力者がありホットした心境でした。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

初回地域の方の参加者が多くあり、評判が良かったので2回目もと計画実行にあたり、会場の限界に人数や体の動作にさわりがあるのではと...何とか切り抜けられ地域の方の協力、部員さんの協力に感謝するばかりでした。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

これ以上に地域の方の参加が出来るような、新しい企画に部員活動や、コミュニティ協議会の方の知恵や協力をお願いして、明るく住んで良かったと思えるような地域に広げられるよう、努力したいと思っています。

# 中央区 鏡淵小学校区コミュニティ協議会

活動名：ふれあいお茶会

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

日本の伝統文化の「お茶会」それもかわいい小学生のお点前を拝見しながら頂くお茶・お菓子...ひきこもりや一人暮らし、子どもたち、地域の人たちに知ってもらい誰でも参加できる場所作りを考えました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

全世帯に回覧で呼び掛け、お隣同士の声かけ合いや、誘い合いを部員さんにもお願いしました。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

全世帯に回覧を回しました。また、会場でもあるコミハウスにポスターを貼ってもらい、利用者の皆様にも声かけして宣伝をしました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

鏡淵茶道クラブ	根布先生他	小学生～社会人まで
五十嵐中学校お琴クラブ	お琴の演奏	お茶の待ち時間を利用して
保健衛生センター	血圧測定	お茶の待ち時間を利用して

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

もう、7・8年も続いているこの「ふれあいお茶会」は楽しみに待っている人たちが多くいますので、続けて行きたいと思います。

また、鏡淵茶道クラブ・五十嵐中学校お琴クラブに人達も、発表の場になると喜んでおられました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

今回から初めての試みで待ち時間を利用して、血圧測定を衛生センターの看護師さんをお願いしたのですが、せっかくの日曜日でしたので悪かったかなと思いました。

時間があれば、体脂肪も測ってもらいたかったです。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

これ以上に地域の方の参加が出来やすいような、新しい企画に部員活動や、コミュニティ協議会の方々の知恵や協力をお願いして、明るい、住んで良かったと思えるような地域に広げられるよう、努力したいと思っています。



# 中央区 鏡淵小学校区コミュニティ協議会

活動名：地域で進める健康づくり事業

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

健康への関心の高まりの中で、健康づくりだけでなく、健康づくりを通じて仲間を増やし交流を深めたい。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- ・健康器具を使って健康づくりをすること。
- ・健康に役立つ話を聞くこと。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- ・健康器具を設置したスポーツジムを開設した。
- ・健康講座を開催した。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟県保健衛生センター、市歯科医師会、中央区健康福祉課

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・健康づくりの大切さを再認識した人が増えた。
- ・仲間との交流が深まった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- ・健康講座に比べてスポーツジムへの参加者が少なかった。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

内容を工夫しながら、継続して取り組みたい。

# 中央区 白山校区コミュニティ協議会

活動名：お茶の間会

## 活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

高齢者のみの家族が増加しつつあること。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

出来るだけ多くの方々に参加してもらい、日頃の生活や趣味等の話し合いで友達を作っていただく。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

町内自治会の回覧や友愛訪問の際に周知の徹底。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟大学の落語研究会（年1回 3月の参加者の少ない時期に若い人達との触れ合い）

## 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

始めたころはそれなりの効果はあったが（80名の参加の時もあった）超高齢化で年々減少しているのが実態である。

現在では日常でのお付き合い、お友達作りの効果はあまりないのが現状

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

男性一人暮らしの高齢者に参加していただくこと

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

ここ数年男性の孤独死が増加し、今後も増加し続けると思われる。

将棋、囲碁、麻雀等男性高齢者の興味のあるような催し物の小サロン（お茶の間会）の開催も検討している。

# 中央区 関屋小学校区コミュニティ協議会

活動名：自治会長と民生委員による介護施設見学・研修・情報交換会

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

- ・地域の高齢化が進み自治会長も介護に関する情報が必要となってきている。
- ・災害時などにおいて要援護者への対応など自治会と民生委員との連携が重要になってきている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- ・介護施設を実際に見学し、研修を通じて関連知識を高める。
- ・自治会長と民生委員とで地域の情報を共有し、連携の強化を図る。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- ・「関屋おもと園」及び「特養ホーム有明園」を見学した。
- ・「関屋おもと園」にて介護事業についての研修を受けた。
- ・自治会長と民生委員とで情報交換会を実施した。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

「関屋おもと園」「包括支援センター関屋・白新」「有明園」各位

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

自治会長と民生委員が関係知識・情報を共有することにより、それぞれの意識の向上が図られ今後の地域福祉活動がより円滑に進むことが期待できる。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

介護施設に依頼するにあたり、日程及び、タイムスケジュールの調整に苦労した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

見学先施設を変えていくなどしながら、今後とも継続実施していきたい。

## 江南区 亀田西小学校区コミュニティ協議会

活動名：亀田西中学校区 中学生冬期ボランティア  
～ 5味（支・愛・繋・合・協）出し活動～

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

「ごみ出しが困難な高齢者世帯の冬期間のごみ出し支援」  
高齢者の転倒はケガをするだけでなく、重傷を負うリスクが高くなります。少子高齢化や住民相互のつながりの希薄化になりつつある中、住み慣れた地域で暮らせるために・・・。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

1. 支援の必要な高齢者が住み慣れた地域で暮らせるように！
2. 中学生の福祉体験をとおして福祉に対する理解と関心を高めるとともに思いやりの心を育てる！
3. 地域の様々な個人・団体等がつながり、地域で助けあえるしくみをつくろう！

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

ごみ出しが困難な高齢者世帯で、事業希望する方に対し、中学生が通学時に「ごみ出し支援」を行った。

また、各地で事業が広まるよう中学生ボランティアや対象者、関係者等で検証を行った。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

自治・町内会、民生児童委員、中学校、地域包括支援センター、区社会福祉協議会、



## 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

1. ゴミ出しが困難な高齢者世帯への支援
2. 中学生の福祉に対する理解と関心を高め、思いやりの心を育む
3. 地域が連携・協働し、地域課題の解決を図る「新しいしくみづくり」のきっかけ

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

1. 関係団体との打合せ会の開催
2. 利用者及びボランティアの募集
3. 中間報告会の開催
4. 関係者による意見交換会（ふりかえり）

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

1. 地域で事業が定着するように活動したい
2. 各地で事業が広まるように活動したい



# 秋葉区 荻川コミュニティ振興協議会

活動名：荻川地区敬老会

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

荻川地区 18 町内で、銘々の敬老祝賀行事を行ってきましたが、町内の規模により盛大に挙行できる町内、簡素な町内、場合によっては出来ない町内と環境及び規模により、区々であった祝賀行事をコミ協で一本化実施をすることで、平等化かつ盛大な事業として実施できます。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

コミ協での一本化での実施で、平等でかつ、ある面盛大に実施は出来るが、経費面から行政サイドの補助金等を利用しながらも各町内との合同実施とし、費用の負担、支援スタッフ等の人的支援体制の確保を行いました。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

各町内会長と十分な話し合いを行う中で同意、或いは妥協へと結びつけてきました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

地区自治会・町内会

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・各町内単位を超えた連帯感、一体感の醸成が出来ました。
- ・一堂に会し実施をすることで、各町内毎の手数、費用の軽減となりました。
- ・敬老会式典では、余興メニューが豊富となりある面盛大な式典となり、招待長寿者からは、喜んで頂いています。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

遠くの町内からに式典出席者の運搬方法で、町内によっては役員がマイカーでの送迎、自営マイクロバスの借り上げ等で、対応してきましたが、H21 年頃から営業用マイクロバス 3 台でのピストン輸送で対応しています。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

対象長寿者の増加で、式典の会場確保、経費面での増が懸念されるが、なんとか知恵を絞ってこのまま継続をしていきたいです。



# 秋葉区 山の手コミュニティ協議会

## 活動名：緊急情報キット配布事業

### 活 動 内 容

#### Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

近年、高齢者世帯や夫婦世帯、また昼間独居状態の世帯が増加傾向にある中、緊急時や災害の「もしも……」の時に備える必要があると考えました。

#### Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

急病時等の救急搬送時や救急医療機関での治療等に迅速かつ適切な医療情報の提供により、1分1秒を争う緊急事態に備えるため、当初は一人暮らしの70歳以上の高齢者への緊急情報キットの配布を予定していました。しかし、年齢に関係なく、全世帯に配布してほしいとの自治会からの強い要望があり、安全で安心な住みよいまちづくりを目指す取り組みの一環として、山の手地区全世帯へ配布することにしました。

#### Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

チラシを配布し、地域住民への周知を図り、自治会長を通じて地域住民に緊急情報キットを配布しました。緊急情報キット内に格納されている情報用紙に「かかりつけ医」「持病」等の医療情報及び「診察券の写し」「健康保険証の写し」等の情報を記入し、その他情報提供に必要な書類（本人確認できる写真、健康保険証・診察券の写し、持病内容、薬剤情報など）を情報キットに納め、自宅の冷蔵庫に保管されていることを消防救急隊に知らせるために、玄関の戸やドアの内側と冷蔵庫の扉にステッカーを貼ってもらいました。

緊急情報キット内の情報用紙等の記入内容を再度見直し、確認するために、毎年3月11日を「絆の日」と設定し、更新日としています。

#### Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

秋葉区役所、秋葉区社会福祉協議会、新潟市秋葉消防署





## 実績・効果

### Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

山の手地区全世帯に配布することによって、家族の健康に対する意識の高揚を図ることができました。

### Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

作成にあたって、新潟市秋葉消防署と事前に協力要請を行い、それに伴い秋葉区社会福祉協議会と連携した取り組みを図りました。自治会長協力の下、世帯へ手渡ししてもらうことで、内容を的確に伝達することができました。

### Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

毎年3月11日を「絆の日」と設定し、更新日にすることによって、「配布物」に終わることなく、継続的な活動につなげ、いざという時に助け合える地域づくりに最大限生かしていきたいです。



# 西区 坂井輪小・小新中学校区まちづくり協議会

活動名：桜をみながらてくてくウォーキング

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

子供と高齢者が安心して暮らし住民どうしの繋がりで支えあえる地域にしたい。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

地域住民の交流の機会と健康づくりのため。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

西区コミュニティ協議会支援チームと企画・立案から事業実施まで協働で行なった。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

地域の老人クラブ

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

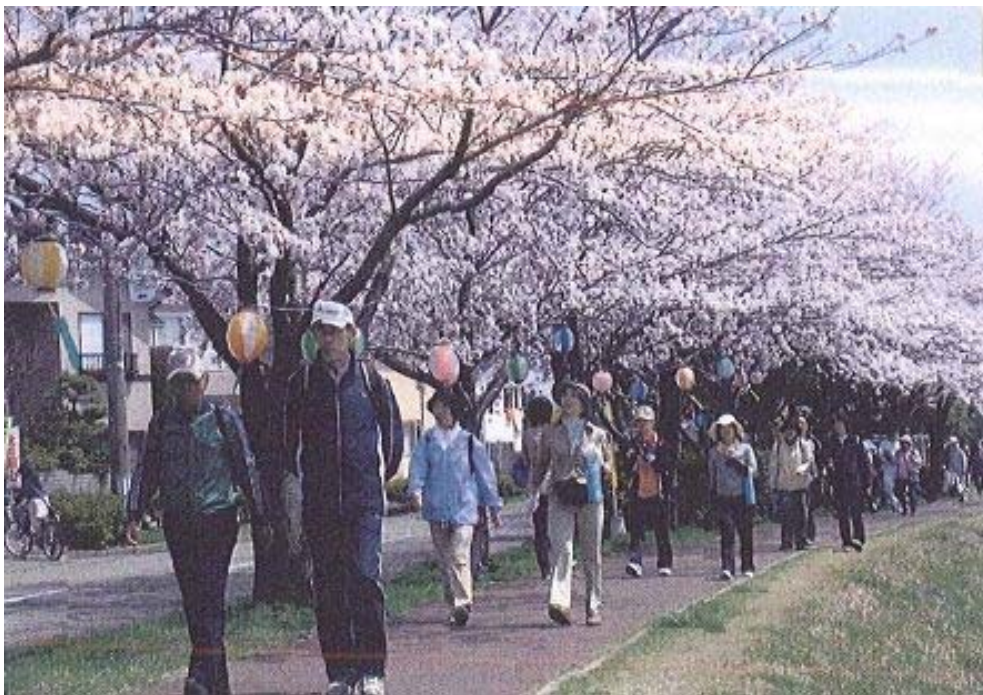
お年寄りご夫婦やお友達・ご近所どうし、親子連れなど幅広い年齢層の方々からの参加があって、地域との関わりと人と人との繋がりを感じ、住民どうしの貴重な交流の機会となった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

引き籠りがちな高齢者の方から大勢参加をしてもらうため、自治会だけでなく地域の老人クラブにも参加依頼を行なった。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

継続して開催時期を桜の咲く4月に行なうこととして行く。



## 西区 五十嵐小学校区コミュニティ協議会

活動名：リラクゼーション探し

### 活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

高齢者の増加に伴い散歩をされる方が多くなったが歩かれる道が偏っており折角の風景資源が活かされていない。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

地域の良い環境を生かした散策のルートを3~4ルート紹介する。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

グループを作り地図上でルートを探し、現地を踏査して状況を写真、文章で紹介し、ルート上にトイレ、休憩施設、旧跡などの紹介を行う活動を行った。

### 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

効果はこれから

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

2次元の地図上に表現を行う工夫

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

再チェックを繰り返して行う予定。

## 西区 五十嵐小学校区コミュニティ協議会

活動名：見守り対象者の現状把握調査

### 活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

この地区の発生発展の経緯よりしても急速な高齢化を避けられない状況でその検討が急がれるが、まずその為の実情調査と関係者に対しての説明と取り組み意欲の向上が必要。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

見守り対象者の設定と条件をリストアップした後現状調査を行い結果を視覚的に見られる平面地域図に表す事を目指した。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

各自治会より担当者を募集して調査項目などの検討会を行い各々の自治会で調査を実施してもらった。  
そのデータを地図上に見守り対象者と居住状態をアイコン化して表示した。

### 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

表示結果を見た皆の感想はこんなに多くの見守り対象者が居る事に驚きの声が上がった。  
数字と視覚的表現の違いが端的に表れて強いエンパクトを与えた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

個人情報保護法の解釈で問題があったが少し強引に進めた。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

このデータを基にどのような見守りが出来るか関係者で検討を進めてゆきたい。

## 西区 青山小学校区コミュニティ協議会

活動名：ふれあいの集い

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

- ・老人クラブの活動自体が衰退化してきて、多くの方の交流の機会が少なくなっている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- ・有明地区と浦山地区に分けて、多くの参加者を募ることにしました。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- ・限りある予算の中で、参加者全員から楽しんでもらう企画を立てました。
- ・往復の不便を考慮し、マイクロバスやタクシーの手配をしました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

- ・民謡ひまわり会 木田松栄次社中 浦山親和会

### 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・有明地区は82人の参加者であった。
- ・浦山地区は120人の参加者であった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- ・有明地区は対象を80歳以上として、浦山地区は対象を75歳以上にしました。
- ・いずれの会場も参加費無料として募集をしました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- ・両地区とも、今後ますます対象人口の増加が予想されますが、親しく交流を深め、ふれあいと、うるおいのある地域づくりを目指して、継続的に展開していきます。



## 西区 青山小学校区コミュニティ協議会

活動名：緊急時医療情報等活用支援事業

### 活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

- ・地域全体の高齢化と介護世帯の増加傾向が顕在化しています。
- ・救急活動が増加傾向にあり、緊急入院や事故及び災害時対応への問題点がありました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- ・個々の世帯単位で簡潔にできることを第一目標にする。
- ・活動に向け、先進実施事例を参考にする。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- ・医療情報キットを導入している協議会の事例を視察して、誰でもが準備でき、効率的であると導入を決定しました。

### 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・救急活動の際に、救急車や駆けつける近所の方が対応しやすくなりました。
- ・区域管轄の消防署員（救急活動）との情報交換の機会が得られました。
- ・656世帯の配付実績になっています。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- ・キットの申し込みから配付までの作業は各自治会の協力が得られ、苦労した点は無いが救急車を呼んで経験した方に、キット準備の効果を聞くことへの遠慮があり、改善点や工夫が必要かどうか等の確認作業ができていない。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- ・個人情報であり、設置状態等の確認をどのようにしていくか。
- ・70歳以上の方や持病の方を優先しているが、災害時のためにも全家庭への普及活動を展開していきたい。





## 西蒲区 漆山地域コミュニティ協議会

活動名：いきいき健康づくり塾

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

農村地域共通の特徴ですが、中高年者は、春から秋にかけて畑仕事などに一所懸命精をだし、冬場は“こたつで丸くなる”という生活パターンの人が多く、継続的に運動をしている人の割合が低い状況です。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

中高年者の健康づくりを積極的に進めるための方策の一つとして、継続的な運動習慣の定着を図る目標を立てました。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

平成21年度から23年度にかけ、新潟大学教育学部の教授 篠田邦彦氏及び篠田浩子氏を講師にお願いして、いつまでも元気で歩き続けるための筋力維持や生活習慣病と痛みを予防しながら運動を続けるコツなどを知るための講義と実技指導を受けました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

西蒲区健康福祉課

### 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

参加された方々は、体力測定などを通じて運動の効果を実感することができ、それによって運動の大切さを認識し、できるだけ運動に取り組みたい、という意欲を持たれる方も多かったです。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

いかにして多くの方々から参加してもらえるかと相談し、最初は「転倒予防教室」という名称で行いましたが、22年度からは「いきいき健康づくり塾」と改称したことにより、中年といわれる方の参加も多く得られました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

運動を続ける習慣の定着を図ることを目標として継続する中で、今後は、ニュースポーツ「カーリンコン」の教室開催等を行い、健康づくりを通して地域住民の相互の交流と親睦を深める効果も高めたいと考えています。

